

建築関係のデータの例(1)

資料3

後藤委員提出資料

国土交通省

建設業、不動産業、建築士等に関するデータ

国土交通データプラットフォーム、統計情報

<https://data-platform.mlit.go.jp/#/Page?id=landing>

<https://www.mlit.go.jp/statistics/details/index.html>

文化庁

文化財建造物、伝建地区等に関するデータ

国指定等文化財データベース、文化遺産オンライン

※ 日本建築学会 歴史的建築総目録データベース

建築関係のデータの例(2)

文化施設

社会教育調査 ／文部科学省

地域の公立文化施設実態調査 ／一般財団法人地域創造

全国劇場・音楽堂等総合情報サイト ／公益社団法人公立文化施設協会

学校施設

学校基本調査、公立学校実態調査、国立大学法人等施設実態報告 ／文部科学省

政策とデータ担当部署

文化庁

政策課(文化政策調査研究室)

統計・調査研究等 ／文化財(観光拠点形成)による経済活性化の
調査研究 = 実例調査のみ・データ無し

https://www.bunka.go.jp/tokei_hakusho_shuppan/tokeichosa/index.html

文化芸術推進基本計画関連データ集

文部科学省

総合教育政策局参事官(調査企画担当)

統計情報 ／文化に関する統計調査：宗教統計調査

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/main_b8.htm

政策上必要とされるデータは？

例えば、

→ 少子・高齢化、過疎化に対する政策立案として
伝統的建造物群保存地区の空き家、空き店舗の数
重要文化財民家の居住利用数・居住者数、利用状況
重要文化財の寺院・神社の檀家、氏子の数
関連する人(例:技能者)の数、年齢構成 等々

【文化経済】の観点では、

利活用実態(活動・公開日数、入場者数、収支 等々)

利活用が地域経済にもたらす効果・影響 等々

※ 文化施設として使われている文化財の効果は？

→ 複合領域的、特殊解(特化情報) → 政策の方向性検討



文化財(文化遺産) と Heritage Council

[Home](#) > [Research](#) > [Heritage Counts](#) > Heritage and the Economy

[https://historicengland.org.uk/
research/heritage-
counts/heritage-and-economy](https://historicengland.org.uk/research/heritage-counts/heritage-and-economy)

Historic Environment Overview

Heritage and Society

Heritage and the Economy

The Economic Value of the
Heritage Sector

Place Development

Visitor Economy

Wellbeing Economy

Heritage and the Creative
Economy

Heritage Valuation Techniques

Heritage and the Environment

Indicator Data

Your Views and Questions

Heritage Insights

Heritage and the Economy

The Economic Value of the Heritage
Sector
Place Development
Visitor Economy
Wellbeing Economy
Heritage and Creative Economy
Heritage Valuation Techniques

イギリス
Historic England
のホームページより

The heritage sector is a source of economic prosperity

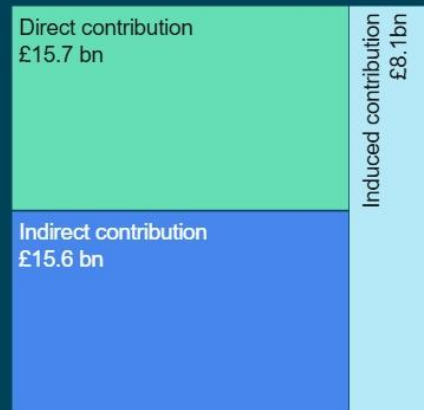
£39.4 billion

contributed in gross value added (GVA) (2024 predicted)



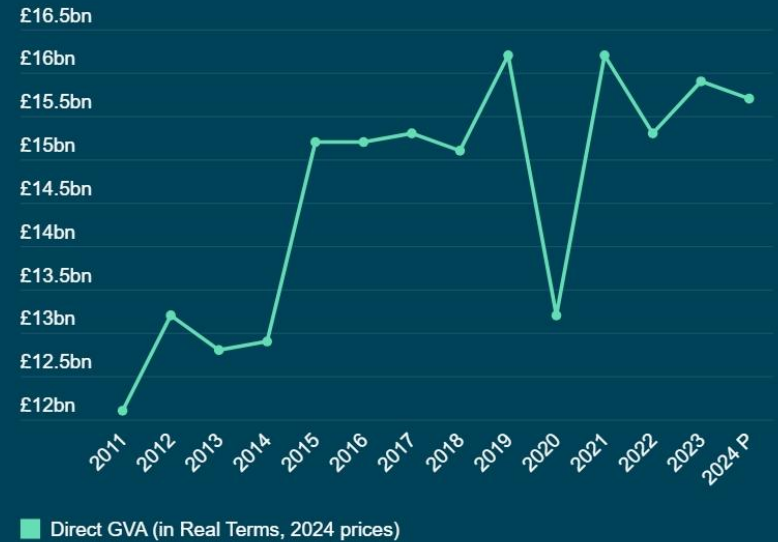
£1 of direct GVA created by the Heritage sector, **£1.51** is generated by wider spending effects and the supply chain

Total GVA contribution in 2024 (predicted)



In 2023, how did Heritage compare with other sectors?

(Direct GVA, 2023)



The Economic Value of the Heritage Sector
のページより引用

文化庁 文化審議会文化経済部会 建築文化ワーキンググループ

https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkashingikai/bunka_k_eizai/kenchiku_bunka/

第1回(令和6年10月31日)

資料4 建築文化の振興に係るこれまでの取組と今後の論点等

https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkashingikai/bunka_k_eizai/kenchiku_bunka/01/pdf/94129001_06.pdf

建築文化振興に向けてWGで検討すべきこと

- (1)普及啓発及び相談等に関するサポート【社会の意識醸成】
- (2)人材育成【具体的な活動者、推進者作り】
- (3)制度的枠組み【推進のための基盤整備】

建築文化WG:建築文化振興法の制定に向けて

①「既存建築＋新築」による「場」が、建築文化を生む。

※「保存」「開発」以外の第三の道 ／ ＋税制の見直し

②「場」だけが建築文化ではなく、そこで行われる「営み」によって文化が生まれる

※「場」の活性化の議論 = 文化経済部会

③「場」を運営(>企画)するプレイヤーが重要

※必要な「人材」像に、運営プレイヤーの育成や支援の視点が抜け落ちがち

企画Player = 文化庁・建築文化フェロー

運営Player = Artist (職人・技能者を含む)

※Playerの育成は、教育機関<現場需要

→ 普及啓発・相談窓口

= 国立近現代建築資料館→国・地方「建築文化センター」設置

「建築文化センター」= Heritage Council に